

2019 年度決算公告

横浜市西区みなとみらい二丁目 2 番 1 号 1

東京海上ミレア少額短期保険株式会社

取締役社長 崎山 裕司

2019 年度（2020 年 3 月 31 日現在）貸借対照表

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資産の部）		（負債の部）	
現金及び預貯金	1,672,539	保険契約準備金	376,410
現金	—	支払備金	5,454
預貯金	1,672,539	責任準備金	370,955
有価証券	—	代理店借	486,367
国債	—	共同保険借	562,218
地方債	—	再保険借	749,483
その他の証券	—	短期社債	—
有形固定資産	59,099	社債	—
建物	12,459	新株予約権付社債	—
建設仮勘定	—	その他負債	516,588
その他の有形固定資産	46,640	借入金	—
無形固定資産	297,231	未払法人税等	14,168
ソフトウェア	—	未払金	195,926
のれん	296,244	未払費用	—
リース資産	—	前受収益	—
その他の無形固定資産	986	預り金	5,825
代理店貸	240,759	リース債務	—
共同保険貸	537,896	資産除去債務	16,916
再保険貸	790,976	仮受金	283,752
その他資産	490,293	その他の負債	—
未収金	320,497	退職給付引当金	30,034
未収保険料	—	役員退職慰労引当金	—
前払費用	—	賞与引当金	36,240
未収収益	—	価格変動準備金	—
仮払金	107,744	繰延税金負債	—
預託金	62,050	負債の部 合計	2,757,342
その他の資産	—	（純資産の部）	
繰延税金資産	199,736	資本金	895,833
供託金	12,000	新株式申込証拠金	—
貸倒引当金	—	資本剰余金	255,255
		資本準備金	255,255
		その他資本剰余金	—
		利益剰余金	392,101
		利益準備金	40,493
		その他利益剰余金	351,607
		繰越利益剰余金	351,607

		自己株式	—
		自己株式申込証拠金	—
		株主資本合計	1,543,189
		その他有価証券評価差額金	—
		繰延ヘッジ損益	—
		土地再評価差額金	—
		評価・換算差額等合計	—
		新株予約権	—
		純資産の部 合計	1,543,189
資産の部合計	4,300,532	負債及び純資産の部合計	4,300,532

- (注) 1. 有形固定資産の減価償却は、定額法により行っています。
2. 退職給付引当金は従業員の退職給付に備えるため、退職給付に係る会計基準（「退職給付に関する会計基準」平成28年12月16日 企業会計基準委員会及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」平成27年3月26日 企業会計基準委員会）に基づく小規模企業等における簡便法を採用し、当期の末日における退職給付に係る自己都合要支給額の100%相当額を計上しています。
3. 賞与引当金は従業員賞与に充てるため支給見込額を基準に計上しています。
4. 消費税等の会計処理は税抜方式によっています。ただし、営業費及び一般管理費等の費用は税込方式によっています。なお、資産に係る控除対象外消費税等は仮払金に計上し、5年間で均等償却を行っています。
5. 責任準備金は保険業法施行規則第211条の46の規定に基づく準備金であり、同第1項第1号イに規定する未経過保険料の金額は、純保険料等に基づく算出方法により計算しています。
6. 有形固定資産の減価償却累計額は120,860千円です。
7. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

少額短期保険業者の資産運用は、預貯金（外貨建てを除く）・国債・地方債等に限定されている上、当社では安全性・流動性の確保のため、預貯金による運用を基本方針としています。また、四半期毎の資産の自己査定を通じて資産の健全性維持に努めています。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額については、次のとおりです。

（単位：千円）

	貸借対照表 計上額（*1）	時価（*1）	差額
(1) 現金及び預貯金	1,672,539	1,672,539	—
(2) 代理店貸	240,759	240,759	—
(3) 共同保険貸	537,896	537,896	—
(4) 再保険貸	790,976	790,976	—
(5) 未収金	320,497	320,497	—
(6) 代理店借	(486,367)	(486,367)	—
(7) 共同保険借	(562,218)	(562,218)	—
(8) 再保険借	(749,483)	(749,483)	—

(*1) 負債に計上されているものについては、() で示しています。

(注) 金融商品の時価の算定方法

当社が保有する金融商品のうち重要性があるものは上記表のとおりですが、これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価格にほぼ等しいことから、当該帳簿価格によっています。

8. 繰延税金資産の総額は 204,418 千円、繰延税金資産から評価性引当として控除した額は 4,682 千円です。繰延税金資産の発生の主な原因は、ソフトウェア 81,772 千円、普通責任準備金 92,720 千円です。

9. 当期末における支払備金および責任準備金の内訳は次のとおりです。

(支払備金)

支払備金（出再支払備金控除前）	437,900 千円
<u>同上にかかる出再支払備金</u>	<u>433,203 千円</u>
差引（イ）	4,697 千円
I B N R 備金（出再 I B N R 備金控除前）	74,391 千円
<u>同上にかかる出再 I B N R 備金</u>	<u>73,634 千円</u>
差引（ロ）	757 千円
計（イ＋ロ）	5,454 千円

(責任準備金)

普通責任準備金（初年度収支残）	364,255 千円
<u>異常危険準備金</u>	<u>6,700 千円</u>
計	370,955 千円

10. 1株当たりの純資産額は 40,610,254 円 55 銭です。算定上の基礎である純資産額は 1,543,189 千円であり、その全額が普通株式に係るものです。また、普通株式の当期末発行済株式数は 38 株です。

11. のれんは償却期間 15 年にて均等償却を行っています。

12. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しています。

2019年度 { 2019年4月1日から
2020年3月31日まで } 損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額
経常収益	12,635,685
保険料等収入	12,496,736
保険料	6,350,861
再保険収入	6,145,874
回収再保険金	1,382,625
再保険手数料	4,337,792
再保険返戻金	425,457
その他再保険収入	—
責任準備金等戻入額	—
支払備金戻入額	—
責任準備金戻入額	—
資産運用収益	0
利息及び配当金等収入	0
その他運用収益	—
その他経常収益	138,948
経常費用	12,427,245
保険金等支払金	8,114,272
保険金等	1,396,597
解約返戻金等	430,344
契約者配当金	—
再保険料	6,287,330
責任準備金等繰入額	29,171
支払備金繰入額	748
責任準備金繰入額	28,423
資産運用費用	—
事業費	4,283,199
営業費及び一般管理費	4,142,485
税金	18,964
減価償却費	110,904
退職給付引当金繰入額	10,845
その他経常費用	602
経常利益	208,439
特別利益	—
特別損失	325
価格変動準備金繰入額	—
その他特別損失	325

契約者配当準備金繰入額	—
税引前当期純利益	208,114
法人税及び住民税	41,118
法人税等調整額	23,994
法人税等合計	65,112
当期純利益	143,001

(注) 1. 関係会社との取引による費用総額は1,396千円です。

2. (1) 正味収入保険料は、58,643千円です。

(2) 正味支払保険金は、13,971千円です。

(3) 支払備金繰入額（△は支払備金戻入額）の内訳は次のとおりです。

支払備金繰入額（出再支払備金控除前）	51,337千円
<u>同上にかかる出再支払備金繰入額</u>	<u>50,810千円</u>
差引（イ）	527千円
I B N R 備金繰入額（出再 I B N R 備金控除前）	27,103千円
<u>同上にかかる出再 I B N R 備金繰入額</u>	<u>26,882千円</u>
差引（ロ）	221千円
計（イ＋ロ）	748千円

(4) 責任準備金繰入額（△は責任準備金戻入額）の内訳は次のとおりです。

普通責任準備金繰入額	27,016千円
<u>異常危険準備金繰入額</u>	<u>1,406千円</u>
計	28,423千円

(5) 利息及び配当金等収入の内訳は、預貯金利息0千円です。

3. 1株当たりの当期純利益は3,763,209円63銭です。算定上の基礎である当期純利益は143,001千円であり、その全額が普通株式に係るものです。また、普通株式の期中平均株式数は38株です。

なお、潜在株式がないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益は算出していません。

4. 関連当事者との取引は以下のとおりです。

(単位：千円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額
親会社 の子会 社	東京海上日動 火災保険株式 会社	—	—	再保険 (注1)	再保険料 (費用) 6,287,395 回収再保険金 (収益) 1,353,277 再保険手数料 (収益) 4,340,904 再保険返戻金 (収益) 421,319 再保険貸 (債権) 787,806 再保険借 (債務) 749,483
親会社 の子会 社	東京海上ウエ スト少額短期 保険株式会社	—	—	業務受託 (注2) 共同保険 に係る精 算 (注2)	その他経常収益 (収益) 119,051 共同保険貸 (債権) 474,474 共同保険借 (債務) 529,636

取引条件および取引条件の決定方針等

(注1) 再保険料その他の取引条件は、市場実勢を勘案して当社が希望条件を提示し、交渉の上で決定しています。

(注2) 共同保険に係る委託契約等に基づき、合理的な条件で決定しています。

5. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しています。